



# ひとりひとりが輝く 萬歳っ子



学校だより第4号  
旭市立萬歳小学校  
令和4年7月20日発行

## 生活リズムを整えて、充実の夏休みを

いよいよ子どもたちが楽しみにしている夏休みが到来します。夏休みは、自由な時間がたくさんあります。どう時間を使うのか、子ども達に任されている度合いが1年中で最も長いのが夏休みです。

心配なことは、交通事故などの安全面と生活のリズムの乱れです。今回は、生活リズムのことについて、取り上げます。

生活リズムは、乱れるとすぐには戻らないと言われています。学校に登校している現在の生活リズムをできるだけ崩さないようにするには、どうしたらよいのでしょうか。

7月8日の読売新聞の朝刊に掲載されていた専門家の意見を紹介します。

**特に、太字の箇所は、ご家庭ごとに明確なルールがあるとよいです。**



### ■夏休み中の生活リズムを整えるポイント

- ・夜は、**ゲームやYouTubeなどの動画視聴をしない。**
- ・子ども自身が予定を立て、**楽しみながら宿題や早寝早起きに取り組む。**
- ・朝起きたらカーテンを開けて、**日光を浴びる。**
- ・海水浴など夏休みにしかできない体験を大事にする。
- ・午前中から体を動かす。

夜、動画の視聴をしないということはなかなか難しいかもしれませんが。その場合は、8時以降はしないなどの何かのルールを子ども自身が決めてそれを守ること、自分をコントロールする力をつけたいものです。

生活リズムを整えて、メリハリのある充実した夏休みになるようご家庭でお子さんと話し合ってくださいようお願いいたします。

## 水泳学習が再開されました

7月5日(火)から1~3年生は午前、4~6年生は午後、2時間授業の枠組みで滝郷小学校のプールに行き、水泳学習を行っています。

これまでの3回の実施を通じて、どの子も本校と滝郷小を移動するバスの時間に合わせて身支度等を整えて行動することにすっかり慣れたようです。

水泳学習に夢中で取り組んでいる子ども達の嬉しそうな顔を見ると、楽しみながら体力をつけることの大切さに改めて思い至ります。

夏休み中には、22日(金)と25日(月)の2回の水泳学習が予定されています。夏休み中の登校であり、普段と登校の時間が異なりますので登下校の安全が少し心配です。

そこで、この2日間は、職員が校門前と萬歳郵便局前に登校時間にあわせて、交通指導をする予定です。

保護者の皆様におかれましても普段以上に、登下校時に見守りをお願いします。

また、雨天による中止だけでなく、暑すぎて水温が上がり過ぎる場合や暑さ指数が31を超えるような場合は、水泳指導が中止になることがあります。実施予定日にはメール送信にご注意ください。



## 干潟中学校区小中学校健全育成会議を開催

7月12日(火)に干潟中で干潟中学校区小中学校健全育成会議が開催されました。参加者は、各校PTA会長、各校校長・生徒指導主任、市教委指導主事、スクールガードリーダー、駐在さん、地区の児童委員の方々です。

この会議では、各校の児童・生徒の様子や夏期休業中の計画、安全面など学区に関わる様々なことについて、出席された方から、お話をいただきました。

会議から、保護者にお伝えしたいことをいくつか紹介します。

第一は、交通事故の現況と注意喚起です。今年度4月～6月の旭市内の児童・生徒の交通事故は、小学生3件、中学生3件、合計6件の発生がありました。(登校時4件、外出時2件)今後も、交通事故には、各家庭でも注意をお願いします。

第二も交通事故防止に関わることです。中和小から、干潟中東側にある幽学橋の工事により周辺道路が通行止めになっているため、脇道に今まで来なかった車が通行するようになり、十分に注意をして欲しいとの情報がありました。

特に、中和小に近接している道路では、注意が必要です。

第三は、干潟中から、AUペイなどの不正利用の危険性について、情報提供がありました。スマートフォンにメールが送られ、個人のカード情報を入力させようとする事例があるそうです。不審なメールへの入力しないようにご家庭でもご指導をお願いして欲しいとのごでした。

最後に、駐在さんから子どもには、後部座席であってもシートベルトの着用をさせて欲しいとのお話がありました。

## 6年生、エミリー先生とのお別れ授業



6年間、旭市の外国語補助教員として本校や干潟中などで英語の授業を担当と一緒に指導して下さったエミリー先生の最後の授業が6年教室で7月14日(木)に行われました。

エミリー先生は、とても明るくフレンドリーな方で子ども達にとっても親しまれていました。

また、いつも、子ども達が学びやすいように授業を工夫しておられ、いつ、参観しても楽しい授業が展開されていました。

先生は、7月末に故郷のアメリカ合衆国に帰国されるそうです。

この日は、授業の終わりに室内レクのフルーツバスケットを実施しました。6年生は先生との最後の楽しいひとときを過ごしました。

終わりにエミリー先生から、涙とともに萬歳小の子ども達への感謝の言葉と応援の言葉をいただきました。

6年生からは、お礼の言葉と寄せ書きの色紙が贈られました。

## 校長室より 干潟中学校区の直接交流とオンライン交流の現在

夏休み中の8月19日(金)の午後2時から、干潟中学校区の4校の教職員全員がひかた市民センターに集まって研修会を行います。ここでは、学習・学力、体力・健康、生徒指導、特別支援教育の4つの分科会に分かれて、4校の日頃の実践などを紹介しあいます。近接している4校ですが、情報交換する機会はなかなかないのが実状です。小学校同士、小学校と中学校とが連携を深めることは、様々な効果があると考えています。

現在、旭市内の他校の先生方とオンラインで協議しながら、仕事を進めることが少しずつ行われるようになってきました。

2学期には、本校の5年生が中和小と古城小の5年生と授業でオンライン交流をします。これからは、教員間、児童間に限らず、少しずつオンラインで気軽に授業や仕事で交流する機会が増えていくと予想されます。

今後、そんなに遠くない未来にコミュニケーションスキルとして、直接の対話とオンライン上の対話の両方を使いこなすことが当たり前になるかもしれません。



